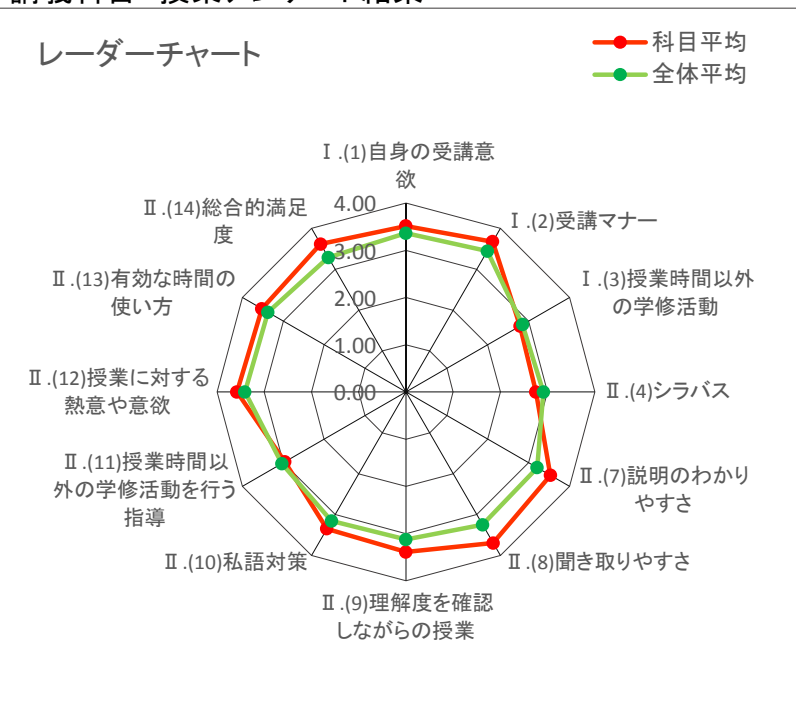
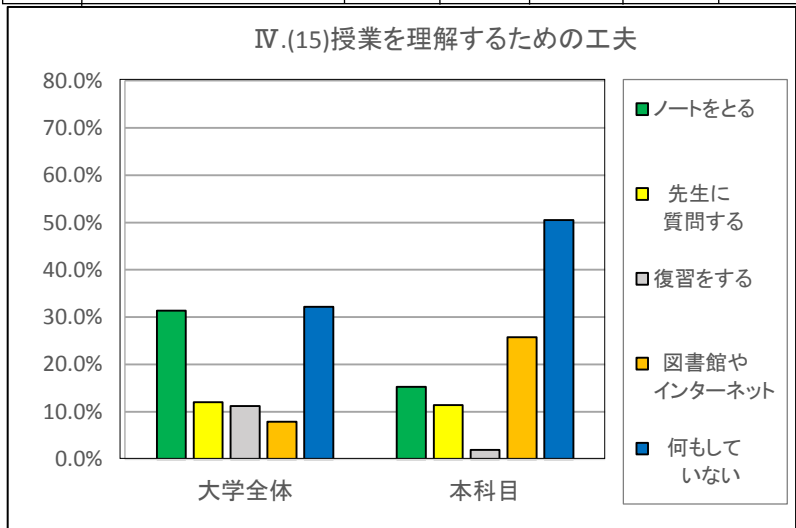


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2、(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	15.2%	11.4%	1.9%	25.7%	50.5%



	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.51	3.36
	I.(2)	3.68	3.45
	I.(3)	2.79	2.86
受講内容・方法	II.(4)	2.75	2.91
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.53	3.21
	II.(8)	3.70	3.25
	II.(9)	3.39	3.13
	II.(10)	3.35	3.16
	II.(11)	2.96	3.04
	II.(12)	3.58	3.41
	II.(13)	3.52	3.37
	満足度	II.(14)	3.62

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢		
I.(1)~(3)	3.33	3.22
講義内容・方法		
II.(4)~(13)	3.35	3.18
総合的満足度 III.(14)	3.62	3.29

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 前期
時間割番号	32101
科目名	美術の理解
教員名	

①授業計画の達成度について
美術の理解の授業にあたり、今回は昨年度に続いて2年目の開講という中で、昨年度の反省等を踏まえて授業内容を修正、改善して進めた。その結果、シラバスの内容と若干異なるように感じられる内容があったと思われる。今後においては、シラバスの修正、授業内容の更なる改善を行うことによって、授業運営を行いたい。

②授業の進め方について
授業の進め方の項については、設問11以外はアンケート結果は良好であった。設問11「授業時間以外の学修活動を行う指導」については、単にそのような機会を持たなかったことが原因であると思われる。しかし、今後においては必要なことと思われるので、美術館とのタイアップなどの方向で考え、改善していきたい。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
アンケート全体を通して見ると、設問3「授業時間以外の学修活動」、設問4「シラバス」、設問11「授業時間以外の学修活動を行う指導」の3項目が、学生の満足度が低かったようである。今後においては、アクティブ・ラーニングの観点も含めて授業改善を行い、今回の結果を来年度に生かしていきたい。